

自然といるフォーラム

～地球の営み・色（人の暮らし）・自然環境をつなぐ～

このフォーラムでは、文化庁が熊本県と大分県の協力により実施した「大規模地震による天然記念物の保全対策検討事業」の成果を広く情報発信するとともに、天然記念物を含む自然環境の保全と人々の暮らしの関係について参加者の皆さんと共に考えます。

参加費
無料

2017年

2月12日(日)

10:00～12:30 (受付9:30～)

場所

大分県立美術館(OPAM)
アトリウム 大分市寿町2番1号



国指定天然記念物「竹田の阿蘇火砕流堆積物」2016.10



国指定名勝・天然記念物
「米塚及び葦千里分浜」2016.7



熊本県 阿蘇大橋2016.11



OPAM/国立大学法人大分大学実施
ワークショップ「地域の色・自分の色」姪島村

プログラム

10:00

開 会 主催者挨拶 文化庁記念物課 課長 大西 啓介
開催地挨拶 大分県知事 広瀬 勝貞

成果報告 『大規模地震による天然記念物の保全対策検討事業』
文化庁記念物課天然記念物部門 文部科学技官 柴田 伊廣

10:20

トークセッション

『地球の営み・色（人の暮らし）・自然環境をつなぐ』

《コーディネーター》

竹村 恵二（京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設 教授）

《パネリスト》

吾妻 崇（産業技術総合研究所活断層評価研究グループ 主任研究員）

伊東 龍一（熊本大学大学院先端科学研究部 教授）

副島 顕子（熊本大学大学院先端科学研究部 教授）

竹内裕希子（熊本大学大学院先端科学研究部 准教授）

森 誠一（岐阜経済大学経済学部 教授）

木村 典之（科学研究に係る「地域の色・自分の色」実行委員会 副委員長）

藤井 康子（科学研究に係る「地域の色・自分の色」実行委員会 参与）

12:30

閉 会 閉会挨拶

（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団 専務理事
（科学研究に係る「地域の色・自分の色」実行委員会 委員長） 照山 龍治

主 催 文化庁、大分県、（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団
後 援 熊本県教育委員会
協 力 科学研究に係る「地域の色・自分の色」実行委員会、九州ジオパーク連絡会

お問合せ先 大分県生活環境部自然保護推進室 温泉・地域資源活用班
〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号
TEL：097-506-3025 FAX：097-506-1749

会場案内図

